

住宅展示場を見て回っただけでは後悔するでしょう。だから…

# 家づくりで絶対に後悔しない方法

## 「すごい家」

「大喜さん、ちょっとぐらい宣伝してくださいよ。」

「大喜さんを知っていたら、大喜工務店さんで建てているはず。こんなすごい所があるなんて、全く知らなかった。」

圧倒的な違いの住宅を、基本的に追加金額の心配なく建てられる。もし追加金額があったとしても、お客さんに計算して頂く。普通、あり得ない話です。

## 後悔しない方法

### 徹底して各社を比較する

- ① 構造の安全・安心(命を守る)
- ② お金の安全・安心  
(完成保証対応・常に後払い)
- ③ 健康の安全・安心  
(肉体的にも精神的にも)

ドは「比較すること」ですね。

「そんなすごい家がそんな価格で出来るはずがない。」と半信半疑のお客様のお父様。大量の木材の自然乾燥倉庫と工事中の現場を見て、一瞬にして「なるほど！だからこんなに人気があるんだな」と一言。



太い柱と梁を組み込んでいきます

## 自分から行動！

資料請求をいただいても、電話もしません。資料を送るだけです。お客様に行動力があり、私たちはそれにお答えしているに過ぎないのです。

「三年間色々なハウスメーカーや工務店を見て回った」

結構良さそうな所が他にも。しかし見積もりを進めていくと、結局追加ばかり。

〈PR〉

## 契約金も後払い

完成保証に加えて、契約金までもが、その都度の後払いでよいのです。

過払いの時期は一瞬たりともありません。一般的にはプランが決まれば契約をし、契約金を前払いするわけです。

当社は、設計図を作成し建築確認申請をし、住宅あんしん保証などの手続きも済ませ、ほとんどの材料を用意してから、契約金を頂く訳です。

これ以上安心できるシステムはありません。当社が、大手の建築会社にお勤めの方からも依頼される理由のひとつです。

## 一瞬でわかる？

実際に自然乾燥倉庫や各工程の工事現場そして完成現場を見て回り、比較することで、一瞬にして判断できると思います。

当社に来ていただくお客様は、しっかりと見極めておられます。

建築に詳しいお客さんが、「自然乾燥が一番いいのは分かっています、効率優先

「二千社も調べ抜いて大喜工務店さんに決めた」

「そんな大げさな」と申しますと、やはりきちんとした理由があり、それだけ慎重にならざるを得なかったそうです。

その方が、「自分から行動していく勇氣を持たないと、大喜工務店さんの家は実現しませんよ。全く営業的なことはされません。電話もありません。自分から連絡をしないと、本当に半年でも一年でもほつとがれます。」

## 紹介の多さ

私達の自慢は、お客様のご紹介が多いことです。

「いいところを教えてくださいありがとうございます。」と純粋に喜んで頂けることが全てです。逆にこのほうが紹介しやすいようです。

兄弟姉妹への口コミ、親から子世代への口コミ、親友、仲のいいママ友、仲のいい同僚や上司など、身近な人への紹介がとても多いですね。ご夫婦それぞれが全く別のルートで、紹介を頂くこともあります。「仲の良い人にだけ教えてあげたい」というのが皆さんに共通することですね。

## 大手じゃない？

中には、折角教えてあげても、「大手じゃないとダメでしょ。工務店なんて怖くない？」工事中の現場は見たことが無く、住宅展示場で、テレビ番組(もちろん

の時代、理想論で片づけられてしまっている。これを実行しているのにびっくりしました。しかもこれだけの膨大な本数がある。ほんとにすごい。」これらが、一般的な住宅に使われる材料と比較して、何倍程度ではなく何十倍もの強度と耐久性があることを証明できます。

## 後悔しない方法

### やり過ぎを標準とする、その意味

長期優良住宅(2000年住宅)だから安心なの？

実はそんなレベルでは安心してはいけません。

大手建築会社の幹部も依頼する、その理由とは。

スポンサーがいます)やCMで、豪華なパンフレットで…。それらのつくりあげられたイメージのみで判断される人たち。

地盤改良の方法、基礎の鉄筋やコンクリートについて、本体の構造の耐久性や頑丈さ、壁や床などの素材の違い、断熱方法など、重要なことをしっかりと見極め、比較していくべきです。

お客様の弟さん夫婦を紹介されました。親友が〇〇で住宅の営業をしているそうです。

彼が言うには、「大喜工務店さんと内容で肩を並べるだけの住宅も建てることできるはず。しかし、大喜さんと同レベルの仕様にすると、確実に大喜工務店より大幅に高くなってしまふ。しかも自然乾燥までは無理。友達だから正直にいうが、大喜工務店さんに建ててもらった方がいい。うちの会社では経費が掛かり過ぎて、どうしても対抗できない。」と。



## 中途半端はいらない！

「長期優良住宅」名前は立派だけど、その基準は中途半端。

「ここまでやれば完璧だ。」と言えるぐらいの家に住みたい。

柱が太いだけの家では、もちろん駄目です。構造体全てがバランスよく、強靱な構造であるべき。

「そんなにすれば、とても高くて手の届かない家になる。」と誰もが考えます。

それを「ごく普通の価格で」提供する。特に多くの住宅会社を見て、深く追求して確認して来られた方ならば、どうしてもその価格でこれだけの家が出来るのか理解できないでしょう。

## 圧倒的な違い

大喜工務店は玄人(くろうと)好みする工務店だと、よく言われます。また、勉強熱心な方が最後に辿り着く会社でもあります。大手ハウスメーカーと、堂々と内容で比較した上で決められる方が多いです。

圧倒的な違いを歴然と確認。キーワー



8寸角以上の東濃檜の大黒柱を使用

## 無添加骨太住宅®

創業1952年

## (株)大喜工務店

滋賀県東近江市平田町764(八日市)

Tel.0748-22-0028

プロも認める  
「すごい家」

最新イベント・見学会情報はコチラから

<https://daiki-k.jp> 大喜工務店

検索

価値ある住まい  
強さと心地よさを100年先まで



代表の藤田喜代次さん(右)と息子の英喜さん。東京ドームのグランドより広い同社の自然乾燥倉庫にて

「すごい」を体感できる見学会へ  
モデルハウスを持たない当社には、見ただけで建物の「すごさ」がわかる多くの実例と多くの現場があります。完成見学会は平均月2回実施。無垢材をふんだんに使った空間の肌触りや居心地の良さ、大黒柱の立派さ、造作家具の美しさなどを体感できます。何度も見学会に足を運び、素材使いや設計のアイデアなどをチェックして、自分の家づくりに生かす施主も多いのだとか。また頑強な骨組みを見られる棟上げも見学可能です。  
「いい家で豊かに暮らしたい」と願う人はぜひ相談を。あなたの思いに、本気で応えてくれますよ。

徹底的に無駄を省きコストダウン  
「こんなに本物志向の家は手が届かないだろうな」と思う人も多いそう。しかし当社では、「本物の家を手の届く価格で」という理念を貫くための工夫も徹底しています。  
木材は産地から、建具や住宅設備はメーカーから直接大量に仕入れることで、価格を大幅ダウン。また営業マンがない、広告やモデルハウスに費用をかけないなど独自の方法でとことん無駄を省き、経費を限界まで抑えています。さらに実質契約金は要らず、費用は工程ごとに後払い、見積もり書を施主自身で作ることもできる。など、「施主が安心できる支払いシステム」も構築。「価格以上で大満足の家ができました」とOBからの声も多数だとか。

## 住宅あんしん保証優良事業者全国1位受賞



平成27年のJBN(全国工務店協会)全国大会において、住宅性能評価機関「住宅あんしん保証」が約59,000社から選ぶ優良事業者の第1位を受賞。また平成8年、13年には滋賀の建築業界の指導的存在に贈られる知事表彰も受賞しています。長きに渡って高品質な家づくりを貫く同社のもとへ、全国から多くの同業者が見学に訪れています。

「無添加骨太住宅ができるまで」はコチラから



だいぎこうむてん  
大喜工務店

通し柱12本のうち8寸(約24cm)を10本、1尺(約30cm)2本使用。関東地方や東海地方などの遠方からの依頼も増えているそう

## 「すごい」を標準仕様に業界のプロも選ぶ 「無添加骨太住宅」

地震や台風などの自然災害が取りざたされる昨今。またアレルギーなど健康面への関心も高まる中、「強く快適な家に住みたい」というニーズに、徹底した品質と施工で応えてくれる大喜工務店。自然乾燥させた無垢(むく)材を使用し、基礎や構造、断熱、健康にまでこだわりぬいた「無添加骨太住宅」は、建築業界のプロも自宅を依頼するそう。その「すごさ」の秘密にアプローチしました。

### 自然乾燥の無垢材を家の要に

「自然素材で骨太、断熱性能も高い家を、手の届く範囲で提供する」これが「大喜工務店」のポリシー。家づくりにおいて妥協しない建築姿勢が同社の強みです。

例えば木造住宅の骨格となる構造材は、「全て圧倒的な太さの無垢材を使用」とのこと。大黒柱は8寸以上、通し柱は6寸以上のヒノキを使い、頑強な構造を組み上げます。しかもその1本1本は、6寸角なら5年、8寸角なら7年、1尺角なら10年以上と長い年月をかけて自然乾燥させたもの。「一般的な人工高温乾燥の木材は割れが生じ、免疫力も低下します。しかし長期間自然にさらし、じっくり乾燥すれば、年数がたつほどに強度が上がります。特にヒノキはシロアリに強く、腐りにくい免疫力を備えるようになります。時間も手間もかかりますが、強い構造体は私たちの家づくりの要です」と代表の藤田喜代次さん。

### 耐震強度は法定基準の1.7倍

強い構造体を支えるには、強い基礎が不可欠。当社では宅地の標高や方角、周辺環境、土砂崩れや水害の危険性などを配慮し、土地選びから親身にアドバイス。「決定した土地に対しては厳格な調査を実施し、軟弱な場合は地盤改良を行います。その際、通常の戸建て住宅で少ないPC杭を使って地盤を強化。さらに高密度に鉄筋を組み込んだベタ基礎を採用しています。耐震強度は建築基準の1.7倍以上。基礎の強度は、平屋建てでも3階建てに相当します。2階のどこにでもグランドピアノが置けますよ(藤田さん)」



1本1本が圧倒的な強さを持つ自然乾燥のヒノキ柱や梁(はり)をしっかりと組み上げる



軟弱な地盤にはPCパイルによる地盤補強を実施。全ての杭(くい)を支持層まで到達していることを施主と確認



一般住宅とは思えないほどの太さと量の鉄筋を使用。3階建て基準のベタ基礎を標準仕様



基礎となるコンクリートの厚さが強度を物語る。立ち上がりの部分の多さにも驚き



遠目に見ても木材の太さは一目瞭然。現場を見て依頼する人も



岐阜県や長野県産の良質のヒノキを大量に仕入れ、自社倉庫で長期自然乾燥。強さとともに揺れを受け止めるしなりも生まれる



同社で建設中、建設予定の家族。設備メーカー主催のバスツアーイベントには約150名が参加



長年同社の家づくりをになう信頼のおける大工が、確かな技術で組み上げる構造



毎回多くの見学者が訪れる棟上げ

## 快適&省エネをかなえる外断熱

さらに気になるのが断熱性。同社では断熱材と外壁の間に通気層を設けた外断熱通気工法を標準仕様。建物全体が魔法瓶のように外気の影響を受けにくく、かつ外気と室内の温度差で生じた水分は通気層を抜けるため、壁体内結露を起こす心配がないそう。太陽光や空気の流れをコントロールし、効率的に断熱性能を高められるよう設計施工されているため、調湿性、調湿性にも優れ、建物自体も長持ち。もちろん断熱材やサッシ等は高性能なものを選定し、「確かな技」で施工されます。

そんな同社の家は、エアコンの使用が最小限で、中には全く使わなかったという施主もいるのだとか。強いだけでなく、ランニングコストの少ない、省エネで快適に暮らせる家とも言えそうです。

## こだわりの内装材で心地いい毎日を

最高レベルの健康住宅を作るために、内装はすべて自然素材を使用。床や天井、造り付けの家具などは、用途や好みに合わせた無垢材で仕上げられています。壁はドイツ本漆喰(しっくい)、サンゴ漆喰、珪藻(けいそう)土、和紙などに優しい素材を採用。「調湿性や防臭性の高い、いわゆる「呼吸する壁」。家族がいつもきれいな空気の中で暮らせる良質のものを選んでいきます(藤田さん)。他にも安全性に対する基準が高いドイツ製の自然塗料など、健康で長く住み続けられる素材選びにも妥協がありません。

## 口コミや同業者からの依頼も

長期優良住宅の基準を越える強度や省エネ性に加え、健康面にも配慮した同社の「無添加骨太住宅」。その魅力は、大手の建築会社や住宅の検査機関に勤務する人が自邸を依頼するケースが多いことからうかがえます。「上棟後の現場を見て圧倒された」「近所に完成した大喜さんの家がステキだった」と来社する人、友人や同僚からの口コミ、さらに親子、兄弟、親戚からの紹介が多いのも特徴。「身近な人には本当にいいモノを教えたいと思いますよね。紹介の多さは施主さまの満足の証しと自負しています」と藤田さん。

## 二人体制で施主思いの提案を

東近江市(旧八日市)で昭和27年に創業した大喜工務店。材木業や不動産業は行わず、一般住宅や社寺の木造建築のみを手掛ける工務店として、地域の信頼を集めてきました。藤田喜代次さんは、大工だった父の技や心得を受け継いだ腕利きの大工であると同時に、30年以上前に滋賀で設計にCADを取り入れた先駆者でもあります。

11年前からは、設計士の息子・英喜さんが入社。現在は打ち合わせから設計、施工監理など業務の全てを二人体制で行っています。一級建築士の資格を持つふたりが気兼ねなく意見を交わし、連携しながら、より住む人の目線に立った提案をしてくれるのが魅力です。



ヒノキの木肌が美しいスケルトン階段。光や空気が通り抜けるよう手すりも格子仕上げで



ロフトは大きな荷物も楽に収納。居心地のいい畳敷きで今はNさんの隠れ家として活躍中



廊下の収納は造作の3枚引き戸に。「布団の出し入れがしやすい」と奥さんは満足そう



大黒柱は9寸角。「災害が起きても、一番安全なのは家だねって言うてるんです」と奥さん



玄関で手洗いができるよう洗面ボウルを設置。トイレの壁は節のないスギ板張り



すやすやと気持ち良さそう!リビング横の和室。天井は風合いの優しい和紙

依頼者にも家づくりを知ってもらい、  
一緒につくりあげていきたい



大喜工務店  
一級建築士 藤田 英喜さん

私たちはとことんお客さまと打ち合わせを重ね、要望をお聞きし、思いどおりの家を実現するための時間を惜しみません。何十種類も設計図を引き提案しています。同時に、お客さまには家づくりのあれこれをお伝えするので、可能な限り学んでいただき、完成まで一緒に家づくりにかかわってほしい。それが長く愛着を持って住み続けられる家をつくる秘訣だと思います。



ログハウスのような外観。2階のバルコニーでは広々と洗濯物を干せる

無節ヒノキが日常に上質感をプラス  
光や風を取り入れる工夫も随所に



つくり手と住み手が  
一緒に育む家

日当たりの良い住宅地の一角に建つN邸。家づくりを検討していたNさんが「木の家を建てるなら大喜工務店がおすすめ」と知人に教えてもらい同社の見学会に参加。頑丈な造りや太い柱や梁(はり)、そして藤田さんの家づくりへのこだわりに感銘を受けて依頼したそう。プランニングは、Nさん夫妻が理想の間取りを考えて、それをもとに藤田さんがプロの目線からアドバイス。「かなり住宅の勉強をしましたね。住み手とつくり手が一緒に擦り合わせていくスタイルが楽しかった。いろいろな要望を細かく実現できました」とNさん。

N邸は2階建て+ロフト。床材や柱などは節のないヒノキで統一され、ナチュラルな中に上質感が漂います。無垢の床には体に優しい自然塗料を自分たちで塗りました。娘がハイハイしたりなめても安心」と、リビング横の和室で眠る赤ちゃんを見ながら微笑む奥さん。

各部屋や廊下の上部には空気の流れを考慮して通風窓を設置。ポリカーボネートという割れにくい樹脂素材をはめた明かり取り窓や造作のスケルトン階段など、自然の光や風をうまく取り入れられる工夫も随所に見られます。「家中どこにいても快適でエコ。毎日家に帰るのが楽しみです。で仕方ないんです」(Nさん)。

南側に設けた大きな窓から光や風が入る爽やかなLDK。キッチンには奥さんが家事をしながら家族の様子を見守ることができるオープンスタイル。壁は調湿性のある漆喰を使用



インタビュー (Nさん)

決めた理由は?

「大喜には、構造強度・断熱・自然素材・価格の4つの安心がある」という社長の言葉。骨太の躯体や自然素材にことごとこだわる姿勢は、僕たちの希望にぴったりでしたし、見積もりを自分たちで計算できるなど、家にかかる金額の中身がすべてクリアなのもうれしい驚きでした。

こだわったところは?

「ヒノキの床をはじめ、全面スギ板張りのトイレや、桐のウォークインクローゼット、造作の家具など無垢材をふんだんに使ったこと。家中が木の香りがして心が安らぎます。和室の造作の扉は、見学会でデザインが気に入って、「うちにも」とお願いしたんです。

家づくりで成功するコツは?

「いい意味で「自分たちの家を建てるんだ!」という施工側のやる気が必要かも。大喜さんは電話をかけてきたり、何かをすすめたり、そういう営業的なところは一切ありません。そのかわり、こちらから積極的に意見やアイデアを出して行けば、真剣に考え、何度もプランを提案し、思った以上の家をつくってくれました。」



インタビュー (Kさん)

大喜工務店を知ったきっかけは?

「漠然と木をたくさん使った家を建てたいと調べていて、2017年版の「滋賀で!新築・建替え・リフォームの本」で知りました。見学会ではまず社長の意気込みに圧倒されて(笑)。見学した家はどれも頑丈で心地よく、参考にしたいアイデアもいっぱいあり、「絶対にこれをお願いします」と決めました。」

大喜工務店の魅力は?

「コストパフォーマンス!本当に高品質な素材を使い、施工も丁寧に徹底しているのにこの価格は驚きです。また要望をあれこれと言いましたが、プロの視点から「構造的に弱くなるのでできないことはできない」と言ってくれるのが、とてもありがたかったです。」

これから家を建てる人にメッセージを

「一生に一度の大きな買い物。自分たちの理想の家の実現のために、何でも言ったらいいと思います。大喜さんは、その思いに添えてくれるよ!「素材」と「技術」と「情熱」のある工務店です。特にものづくりが好きな人にはぴったりかもしれません。」



本棚の前にスクリーンを下せば、DVD鑑賞が映画気分です



ウォークインクローゼットの横にカウンターを設けて、洋裁のコーナーに。作品の第1作目はカーテンのお直し



ほぼ天井まである棚には、大好きな漫画や本、海外のゲームなどを並べました



カウンター下にも収納を造り付け。キッチンに合わせて作られているので容量もたっぷりです



踊り場のニッチの棚は思い出コーナーに。これからどんどん家族の写真を増やしていきたいですね



テーブルやカウンターもヒノキで統一したんです。ここで仕事をするのが楽しみ。意外に集中できるんですよ



どんな時間や季節も快適に過ごせるよう窓の大きさや位置にも配慮



土地が低いため、50cm地盤を上げてから基礎を打つなど災害への配慮も



大きな窓から光が降り注ぐリビング。吹き抜けを通じてお互いの気配がわかるのも魅力



# セカンドリビングなど遊び心をちりばめて 家中が心地よくつながる“廊下のない家”

大きな吹き抜けが開放的なLDK。柱の見えない大壁とナチュラルな無垢材の建具がオシャレな雰囲気を出す。天然のオイルで磨いたメープルの床は年中サラサラで快適



2階のセカンドリビングは、音楽や読書などに没れる夫妻の憩いのスペース。がっしりした極太の大黒柱が二人を見守る



夫妻が探して取り寄せた照明器具が空間をセンスよく彩る



上部にたまった熱を抜く通気窓が随所に設置されている



来客用の和室は洗濯物をたたむなどちょっとした家事にも便利



ウォールナットの洗面台を配した広い洗面室



爽やかで使いやすいキッチン。料理が趣味のKさんがますます腕を上げているそう

## (株)大喜工務店

☎0748-22-0028

✉info@daiki-k.jp

🌐https://daiki-k.jp/ 大喜工務店 検索



東近江市平田町764  
午前8時～午後10時  
年中無休(来社の際は電話連絡を)

県内施工対応 エリア 滋賀県全域

建設業許可番号 滋賀県知事許可(般-28)第40988号  
建築士事務所登録番号 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第2419号



代表取締役 一級建築士  
藤田 喜代次さん

創業67年の大喜工務店の社長として、長期自然乾燥の極太ヒノキを使用した「無添加骨太住宅」を開発推進。阪神大震災を機に「想定外」を想定した「強い家」を世に送り出している。

得意な分野



住むほどに  
愛着がわく工夫も

白壁の洋館を思わせるK邸。太い化粧梁が印象的なLDKは、幅5m以上の広い吹き抜けから光が降り注ぎ、リビングから青空が見えて心地良い。思わず深呼吸したくなる気持ちよさです。「テーマは、廊下のない家」。吹き抜けを通じて、家全体が一つの空間になるようにしたかった」と、仕事で設計に携わる奥さんは語ります。共働きのKさん夫妻は仕事帰りに来社して打ち合わせを重ね、気がつけば深夜になることもしばしばだったそう。「あまりに部屋が少ないので、藤田さんから「本当にいいの？」と何度も念押しされました(笑)。でも構造が強いからこそできる大空間。柔軟に対応してもらえ、本当に満足しています」とKさん。さらに断熱性に優れ、家中どこにいても快適。極端に寒かった昨年の冬はストーブ1台、夏はクーラー1台で過ごせたとか。

また2階の本来廊下となるスペースは、夫妻こだわりのセカンドリビングに。造り付けの本棚を前に読書したり、スクリーンを下ろしてDVD鑑賞など、日常を離れてくつろげます。さらに料理の腕を振るえる対面式のキッチンや、バーベキューにぴったりのウッドテラスなど、暮らしを楽しむアイデアも満載。住んでからますます愛着のわく家であることが、二人の笑顔から伝わってきました。